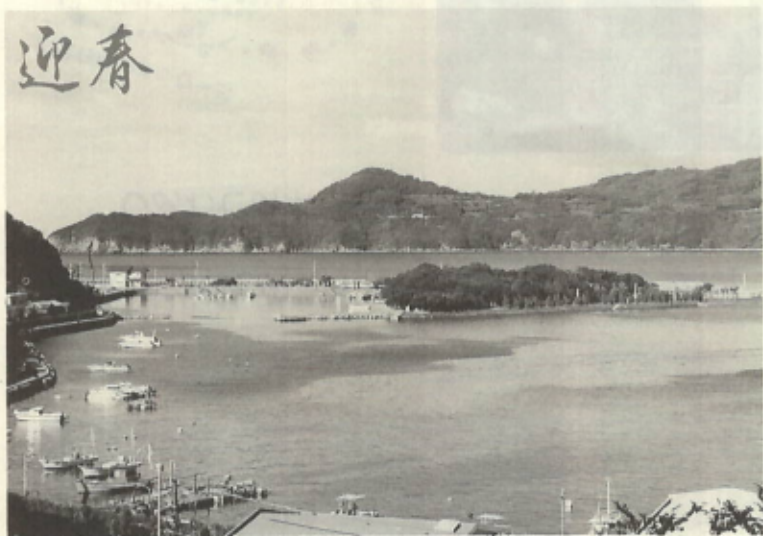




広報
と

迎春



今月の主な内容

- 年頭のごあいさつ……………2
- 12月定例議会……………3~4
- 年男、年女の皆さんに新年の抱負を 6~8
- 職員の募集について……………11

'96

1 月号 No.273

金等の依存財源を主財源として財政運営を強いられている現状であり、これらの財源確保に努力すると共に、歳出面では人件費・扶助費・公費の義務的経費が年々増加傾向にありますことから、平成七年度においても、物件費の二十％削減等経費の節減に努力している所であり、

町長所信要旨

この度町民の皆様のご支持を得まして、無投票当選という栄誉に浴し、深く感謝申し上げますと同時に、その責任の重大さを痛感している所であり、

微力ではございますが、決意も新たに若さと情熱を以て「誠心誠意」町民の皆様への責任に堪えるべく努力して参る所存であります。

今後とも格別のご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

本町では、平成五年度を初年度とする向こう十ヶ年の「第三次瀬戸町総合振興計画」を策定し二十一世紀に向けて町づくりの方策を定めております。

この目標に向かって、以下私の所信を申し述べさせていただきます。

(1) 活力ある産業の町づくり
農業・漁業を中心とする第一次産業は、本町の経済の基盤を成す基幹産業であ

り、その基盤整備を推進していくことは勿論であります。近年は経済中心の考え方から人間性重視の考え方へと人々の意識は少しずつ変化して来ている時代であると思われ、

(2) 思いやりのある福祉の町づくり
本町の高齢化率は三十三・七％と非常に高く、県下でも有数の高齢者の町となっております。

(3) 安心・快適のまちづくり
集落内の生活環境の整備は消防防災及び救急医療さらには日常生活の利便性等の面からも積極的に取り組み、身の回り行政の充実に取り組みで行きたいと考えています。

(4) ふるさとを愛する教育文化の町づくり
学校教育・社会教育等あらゆる機会、あらゆる場を通じて、ふるさとを愛する人づくりに努めて参りたいと考えています。

(5) 開かれた行政
町民に開かれた行政、町民監視の中で、より透明度の高い行政運営をして行く上で情報公開制度の確立に向けて調査・研究し、その具体化に取り組みで参りたいと考えています。

(6) 行政職員の意識改革と資質の向上
私は、就任時に「スピード・スマイル・スリム」の

(7) 健全財政の堅持
国内経済が沈滞・低迷する中、国においても厳しい財政状況であります。本町におきましても高層の財政運営を強いられている現状であります。

このような中、経費の削減と合理化をより一層進めると共に、各種事業の厳選を行い、効果的・効率的な健全財政の維持に努力して参りたいと考えています。

私の所信の一端を述べましたが、このような基本的な考えとともに、先輩諸氏の実績を踏まえ、これからの四年間積極的な町政の展開を図って参る所存でありますので、町民の皆様の一層のご支援・ご協力を心からお願い申し上げます。

その能力・資質の向上に努めたいと考えています。

大変厳しい財政状況である事をご認識いただき、町民の皆様にご理解・ご協力をお願いする次第であります。

次に監査委員の意見書についてありますが、指摘のご意見を尊重しながら前述しました事を踏まえ、一層進めると共に、各種事業の厳選等を行い、効果的・効率的な健全財政の維持に努力して参りたいと考えて

おります。

町民の皆様のご意見を尊重しながら、前述しました事を踏まえ、一層進めると共に、各種事業の厳選等を行い、効果的・効率的な健全財政の維持に努力して参りたいと考えて

おります。

町民の皆様のご意見を尊重しながら、前述しました事を踏まえ、一層進めると共に、各種事業の厳選等を行い、効果的・効率的な健全財政の維持に努力して参りたいと考えて

町民の皆様のご意見を尊重しながら、前述しました事を踏まえ、一層進めると共に、各種事業の厳選等を行い、効果的・効率的な健全財政の維持に努力して参りたいと考えて

おります。

町民の皆様のご意見を尊重しながら、前述しました事を踏まえ、一層進めると共に、各種事業の厳選等を行い、効果的・効率的な健全財政の維持に努力して参りたいと考えて

おります。

町民の皆様のご意見を尊重しながら、前述しました事を踏まえ、一層進めると共に、各種事業の厳選等を行い、効果的・効率的な健全財政の維持に努力して参りたいと考えて

おります。

瀬戸町助役
大内 幸重



就任あいさつ

町民の皆様さん明けましておめでとーございませう。平成八年の新春をご家族お揃いでお迎えのことと存じます。

私はこのたび町長のご推せんを受け十二月定例町議会でご承認を頂き、瀬戸町助役に就任することになりました。このことは私にとり身に余る光栄であり感謝のほかりません。

今、町内外を問わず行政政とも厳しい現状ですが、とりわけ誕生して四十周年という節目を迎えた瀬戸町にとって、人口三千人を割り高令化率も三十三・七％にも達し、財政的にも誠に厳しい状況であります。永年町行政職員として勤めさせていただいた経験と、退職後三年あまりを一町民として外部より町行政を見つめた体験を生かし、助役という大任を果すと同時に町民の期待に添い得ること

ができれば幸いだと思っております。若さと情熱に燃え、去る十二月議会において行政担当の基本姿勢を明確にして「活力ある町づくり」に取り組んでいる井上町長のよき女房役として政策課題の実現に当り、住みよい瀬戸町の発展と、町民に信頼される町行政をめざし全力で取り組む覚悟であります。今後ともよろしくご指導とご支援下さいますよう心よりお願い申し上げます。同時に皆様方のご多幸をお祈りして就任のごあいさついたします。

職員異動

平成八年一月一日付で左記のとおり人事異動を行いました

会計室	出納係長	振原 武	建設課	課長	宮下 寛
総務課	課長補佐	〇三好 賢治	産業課	課長補佐	〇井上 恒男
総務係長	細川幸登茂	農業公園	所長	白石 義保	
町民課	課長	橋本 伸一	学校教育課	総務係長	宮本 厚子
福祉課	医療係長	白石 信子	生涯教育課	課長兼町民センター所長	清水 博義
大久診療所	事務長	三好 正弘	社会福祉協議会	看護婦	曾根 雪江
企画課	課長	浜松 為俊			



かがやかしい1年で

年男、年女のみなさんに抱負・夢・希望

ありますように！

など書いていただきました。



三机小六年
近田 伸平
(昭和59年生)



ぼくは、今年中学になる近田伸平です。中学生になったら、勉強運動がんばりたいです。ぼくが中学生になったら、がんばりたいことは、まず友達をいっぱいづくり、みんなでサッカーをしたりしたいです。それと、中学生になるとバレー部に入るのもがんばりたいです。でも、一番のぼくの願いは、ぼくにあって、とってもよい年にしたいことです。

大久小六年
川本亜紀子
(昭和59年生)



明けましておめでとうございます。私が六年生になり、あつという間に時が過ぎ、もうすぐ中学生になるうとしていきます。小学校では、運動会や音楽会や学芸会など数々の思い出がありました。中学校は、四つの学校が集まるので友達も思い出も色々できるはずですが、でも、まずこの六年間やり残したことはないか、など小学校生活を見直しておきたいです。そして、中学校生活を気持ちよくスタートさせたいです。

川之浜
藤川 輝之
(昭和47年生)



新年明けましておめでとう。今年で二十四才で二度目の年男となったわけですが「もう二十四才か」というのが率直な感想です。昨年は、阪神大震災・就職・オウム事件など暗いニュースが多く、自分自身を振り返ると、大学を卒業し、就職後は仕事のこと、頭がいっぱいになり、あつという間に一年が過ぎた気がします。そこで今年の抱負ですが、昨年にはなかった気持ちの上で余裕をもち、何事にも臨機応変に対応できる人間になれるよう努力したいと思います。また、地元の仕事にできるだけ参加し、たくさんの人と交流すること、いろいろなことを学んでいきたいと思っています。今年一年が健康で明るい年であるように願いますが、充実した年になるようがんばります。

田部
梶原ゆかり
(昭和47年生)



新年明けましておめでとうございます。我が家は今年、父と私、揃って年男・年女であります。先日「早いなあ、もうそんな歳か、あつという間に歳をとる」などと家族で話をし、私も自分も今日まで振り返ると「本当に早かった」と改めて思いました。昨年の私は仕事、遊びにと充実した一年間でありましたが、中には中途半端に終え、反省する点も数々。毎年、「抱負を考え、反省をする」の繰り返しでしたが、今年こそは一念発起し、夢や希望・目標に向かって一所懸命取り組み、昨年の反省点などにもどろんと挑戦していきます。まず「生きて行くうえで健康が一番、そして堅実に生きること」の父の言葉を念頭に、社会人としての責任を忘れず、頑張りたいと思います。町内の皆様、これからもどうぞよろしくお願ひ致します。



塩成 松本 治彦
(昭和35年生)

新年明けましておめでとうございます。今年も年男と云う事ですが別に年男だからと云うてどうと云う事はないのですが、今まで年頭にこれと云うて目標とか抱負等別に無かった様に思います。ちょうど良い機会なので今年は何か一つでも目標を持ちそれを達成できるように頑張りたいと思います。現在瀬戸町は、過疎、高齢化が進んでおります。私たちの先輩方の教えを得、そしてそれ以上の若者の努力によってこれらの問題に向かつて行かなくてはならないと思います。数々の問題を抱えながら一歩でも前進出来ればと思います。



三机 井上 昭子
(昭和35年生)

新年あけましておめでとうございます。私は、毎年、今年も家族で幸せに暮らせますようにと祈願しております。今年も、年女であり、子育ての手も少しづつ離れてきたので、自分自身の為をやってみたいと思いつながらなかなか出来なかった趣味や興味ある事にも、取り組んでみたいと思っております。ねずみ年のに、のんびり、ゆつくりしている私ですが、今年も、ちょっと頑張りたいと思います。瀬戸町で暮らして七十年経ちますが、お目にかかった事のない方が沢山いらっしゃると思います。皆様、どうぞよろしくお願ひ致します。又、皆様が多い年になりますようお祈り致します。



塩成 清水 太平治
(昭和25年生)

三月の誕生日には四十八才になります。青年団当時は、三種競技大会に出場するなど、体力には自信を持っていましたが、最近ではソフトボールをした位で息が上がります。僕の趣味はゴルフですが、ゴルフだと、ゆつたりと一日約六キロのコースを歩きながら、楽しくプレーする事ができますので、健康管理やストレスの解消にもつながって一石二鳥です。しかも、ゴルフを通じて沢山の友達ができ、人間関係にも大変良いスポーツだと思っております。年男の今年には「夢のホールインワン達成」をめざして頑張りたいと思います。



三机 川田 茂子
(昭和23年生)

良い事ばかりは続かない反面、悪い事ばかりの日々でもない。よく考えてみると、プラスマイナス実によくつくっているもの、つくづく思う。正直に謙虚に生きているか、プラス思考で自分なりの潜在能力を信じて努力しているか、日々感動を忘れないでいるか、etc. その時々、納得した日々を重ねていければ、交響曲第五番の女神が年女のこの四十肩をトン／＼と叩いてくれるような気がする。

神崎 佐々木忠雄
(昭和11年生れ)



明けましておめでとうございませう。月日の経つのは早く山の草木の移り景に追いついて行けない今日此の頃でございます。年の始めは毎年今年こそは「と」思えど思うようにはなりません。私も還暦となりまして何かと疲れが出るように思います。昔の人が作った節目くく「の年ほだいな年」で気がつけなければなりません。新年の抱負と言つても別に無く、私も今年からは健康に気をつけたいと思つてます。何をやるにしても健康が一番でございます。皆様方もどうか健康には十分御気をつけ下さい。昨年は大変な年で阪神・淡路大震災始めオウム真理教など数々の不運な出来事多い年でありましたが、今年こそは何事もなく良い年でありますよう御祈りいたします。

大江 毛利 光子
(昭和11年生れ)



一年男祈るおきもの嫁が君一
皆様方におかれましては
お健やかな初春をお迎えの
こととお慶び申し上げます。
家の窓から、朝夕変化す
る外の景色を眺めています。
と、自然の雄大な力に畏敬
の念がわいてまいります。
太陽があり、風が吹き、
人の寿命よりはるかに歲月
を重ねた樹木があり、鳥が
鳴き、花が咲く、この遠い
昔から、くり返されて来た

大江 井上 重久
(大正13年生れ)



去りゆく年の惜しみなが
ら新しい年の期待をこめ
ておめでとうを申し上げます。
と言つても、「元旦は翼
士の旅の一里塚、めでたく
もありめでたくもなし」放
浪の先人がうたつた此の詩
を今しみじみとみかみして

田部 稲葉智恵子
(大正13年生れ)



今年も年男、山が黄色に
染まる頃、邑びた町の、見
知らぬ人ごみにまぎれこん
で、その土地の訛を聞きな
がら一人旅をする。そんな
初夢を見ないかなあ。

本町も昨年から新しい町長
さんが誕生されて、少
しでも住みよい瀬戸町にな
りますよう御願いたします。
が、年男の皆さん始め皆々
様の御健勝と御多幸を御祈
り致します。

自然界の営みの中で、人間
の存在は、ちっぽけな生物
の一種類にしかすぎないも
のの思いに駆られます。
人間だけが、傲り、たか
ぶることは許されない事だ
と気がかされてこの頃
でございます。
過疎化・高齢化の波がお
しよせる中、厳しくして、や
さしい自然と共存しながら
お暮らし、穏やかに、心
やさしく、日々を送りたい
と思つております。
皆様の御多幸を、心より
お祈り申し上げます。

今迄うしろを振り返らず、
前を向いて歩くよう努めて
来た私ですが、移り変わりの
激しい時代に生きて、随分
多くの人との出会いや、別
れがありまして、心に記
憶から遠ざかつてゆく人、
何時迄たつても忘れ得ぬ人
かけがえの無い悪友、これ
らは皆私の心の財産として
息づいています。
これからの残された人生
を多くの人の善意に支えら
れ、出会いを大切にしながら
生きていきたいと思つて
居ります。
今年も年男、山が黄色に
染まる頃、邑びた町の、見
知らぬ人ごみにまぎれこん
で、その土地の訛を聞きな
がら一人旅をする。そんな
初夢を見ないかなあ。

新年明けましておめでとう
ございませう。早いもので
こちらに帰って一年が過ぎ
ました。昨年の夏、松山市
の水不足のため二、三か月
と思ひ帰っていたのですが、
主人がすつかりこちらが気
にいらぬことにしまして、
子供たちは反対しましたが
何とか説得して今では毎日
楽しく過しております。
私、小さい頃こちらの学
校に通い皆様に優しくして
頂きながら育ち大好きな所
でした。

長年子供たちと大阪にお
りましたので、まさか年老
いて帰って来ようとは思っ
てもみなかった事でした。
でも今は帰ってきて良かった
とつくづく思つておりま
す。良い人達にかこまれて
毎日が楽しく過ごされて
これからは年寄り二人で
何かと御迷惑をおかけする
と思ひますが宜敷くお願い
致します。
皆様方におかれましてはも
幸せ多い年であります様お
祈り致します。

ホームステイに参加して

三年 阿部 久美



八月五日、関西国際空港
から出発して約三週間のホ
ームステイが始まりました。
最初は三週間も外国へ行
くことが不安でもありませ
んでした。英語は通じるの
か、家族とどういうふう
に接しなよいか心配でした。
いろいろなことがあった。
私のホストファミリーは
父親と母親と三人姉妹の家
でした。一番下の女の子と
は毎日ぐらゐる食後にゲーム
をしました。朝もほとんど
一緒に登校し、帰日も教室
までむかえに来てくれて、

二人でバスに乗って帰つて
いました。その子の友達
女の子何人かと友達になる
ことが出来ました。話して
いるとけつこう楽しかった
です。
ホストファミリーとの休
日は買い物へ行ったり、海
へ行ったり、山を散歩し
ました。楽しかったです。
私のホストファミリーも
友達も私にとっても優しく
してくれました。言っている
英語が理解できないときに
は紙に書いてくれて私がわ
かるまで、一生懸命教えて

くれました。
最後の日の朝、ホストフ
ァミリーと別れる日がきま
りました。別れる前にホストマ
ザーが「五年後にホストマ
ァイカティに帰つておいで」と
言つてくれました。私は
五年後、もし今より英語が
できるよになつていて、
みんなが行くと言うのなら
またもう一度ニュージーラ
ンドへ行つてみたいと思ひ
ます。
とてもいい経験ができ、
思い出もできました。本当
に良かったと思つています。

ニュージーランド体験記

生徒たちの思い出をつづります。

ニュージーランドでの生活について

3年 大石 千絵



私はニュージーランドで
生活してたくさんのお話を
学びました。
私のホストファミリーは
十七歳と十五歳の女の子が
日本語をよく話してくれ
たので最初から楽しくでき
ました。一週間がたち、少
し帰りたいと思ひはじめた
けど、日がたつにつれてそ
れはいつのまにかきえてい
ました。それはそれだいい
思い出ができたからだと思
います。ホストファミリーと

の別れは特別良かったで
す。特に十五歳のリリアと
いう女の子は私にとっても
よくしてくれていっしょに遊
んだり、散歩したり、キーキ
を作ったり私にとってはニ
ュージーランドでのとても
よい親友だと思つています。
友達もたくさんできました。
小学生から高校生へと
みんないけばかりでよく
話しかけてくれました。英
語はあまりできないので動
作でしめしてくれました。

ニュージーランドで一番
よく学んだことはやっぱり
英語とあいさつです。最初
は分からないことがたくさん
あつて何度も辞書をひき
ました。だけど日が立つにつ
れて辞書をひく回数が減
り、たくさん話せるようにな
りました。
私にとってはニュージー
ランドに行くことは貴重な
体験です。このきかくを
立てていただいた町の方々
に感謝しています。

全日本チャンピオンズカップ 少年サッカー大会に参加して!!



左が松澤君 右が山田君

場所
清水市
清水市立
清水小学校

三机小六年
山田 悠介

十二月二十四日から二十
六日まで静岡清水市で行
われた清水市長杯全日本チ
ャンプイオンズカップ少年サ
ッカー大会に出場しました。

結果は、全国三十二チー
ム中十一位の成績でした。
特に心に残った試合は、
千葉代表の船橋FCとの試
合です。船橋FCは厚木G
P大会で優勝した強いチー
ムでしたが、自分たちのサ
ッカーができ相手に思うよ
うなサッカーをさせなかつ
たことが勝ったポイントだ
と思います。

また、予選リーグで新潟
トレセンとの試合で相手に
一点先取られてもあきらめ
ずみんな一つになって、
同点にして引き分けたこと
もよかったですと思います。
小さな町の小さなサッカ
ーチームががんばれば全国
でも勝つことができます
が経験でき、これからもが
んばってサッカーをしたい
と思います。

まずいまの目標は、EB
C杯に優勝して三月のチャ
ンピオンズカップのタイトル
をチーム一丸となつてとる
ことです。

三机小六年
松澤 雄大

十二月二十三日、いよいよ
待ちに待った出発の日が
きました。

静岡清水市で二十四日か
ら二十六日の三日間にわた
つての試合がはじまります。
着いた日は、一時間くらい
練習をして体をならしまし
た。

二十四日の一試合目、全
国少年サッカー大会第三
位の高島平との対戦でした。
善投は、緊張しないけど、
「ビー」と笛の音を聞くと、
足がガクガクしてしまい
ました。どんどんせめてき
ます。何とかクリアー。ス
せめられます。ぼんは、ス
ーパーなのでシュートを
うたれないようにがんばり
ました。○対○で引きな
りました。二試合目も、一対
一で引き分けでした。

二十五日、今日の一試合
目でのトーナメントにい
くか決まります。相手は、
全国ベスト8の高田FCで

した。前半あつという間に
四点もとられてしまいました。
後半は、一点もいれら
ないようになろうと思つ
てがんばりました。ロング
シュートで一点とつたけど、
四対一で負けてしまいました。
でもみんな一点をとつ
たことです。いい自慢がつか
りました。四チームの二位に
なりました。一回戦は、千葉の船橋FC
に負けたことがありました。
一回戦は、千葉の船橋FC
に負けたことがありました。
一回戦は、千葉の船橋FC
に負けたことがありました。

新谷サッカーSの一員
として、夢の全国大会で試
合ができ、とてもうれしか
かったです。これからも練習
にはげんでもっと上手にな
りたいと思います。サッカ
ーをずっと続けたいです。

人々のうごき
(12月末現在)

世帯数	1,182戸
人口	2,974人
男	1,368人
女	1,606人
本籍数	4,209戸
本籍人口	13,544人

広報紙に掲載不要な方は、
届出時に申し出て下さい。

大阪府 和田 義和 榮子
小島 高畑 明美 司
鹿児島県 吉山 弘幸 勲
川之浜 是澤 美紀 孝一



お医者
おめでどう

本誌 広報委員会 発行 毎月発行

本誌 広報委員会 発行 毎月発行
末長く
お幸せに

おくやみ
本誌 広報委員会 発行 毎月発行

1月26日は 文化財防火デー

文化財は私たち 国民の財産です

一月二十六日は、昭和二十
四年奈良の法隆寺金堂壁
画が火災により焼失した日
にあたることから、この日
を「文化財防火デー」と定
め全国的に文化財防火運動
が展開されます。この運動
は、文化財を火災、震災そ
の他の災害から守るために、
全国的に文化財防火運動を
展開し、地域住民に文化財
の重要性の再認識と防火意
識の高揚を図ることを目的
として行なわれます。



地震対策は できていますか? :

平成七年一月十七日は、
徳さんもご承知のとおり阪
神・淡路大震災が発生し、
被害は死者五千〇〇人を超
え、負傷者に至っては三万
四〇〇〇人以上にもなる大
災害となりました。
当大震災から早くも一年
が過ぎました。
今一度地震に強い家庭を作
るために、地震対策をチェ
ックしましょう。

防災チェックリスト

- (1) 自宅の地盤や建物の状況
を把握しておく。
- (2) 火災、ガス漏れに注意し、
落ちついて処理をする。
- (3) 避難経路は少なくとも3
系統、家族全員で下見し
ておく。
- (4) 緊急連絡先、避難場所を
いくつか決めておく。
- (5) 家族の人数分の非常持ち
出し品を揃えておく。
- (6) 日頃から、ご近所とコミ
ュニケーションをとって
おく。



おれ
広報発送費用にと、ご寄
付をいただきました。紙上
より厚くお礼申し上げます。
佐原市大倉字八反田七七九
一〇二 余吾サダ工様
西守和都保内町喜木二一
七六 鎌田有希子様